

令和6(2024)年度下都賀地区初任者研修会(授業研究)を開催いたしました。

令和6(2024)年6月25日(火)実施
下都賀教育事務所 学校支援課

1 研修の目的・内容等

(1) 目的

新規採用教員に対し、先輩が行う授業の参観や授業研究会等を通して、教科等の指導に関する研修や指導上の諸問題についての協議を行い、教員としての指導力と資質の向上を図るとともに、管内新規採用教員の相互交流を図る。

(2) 会場

- 小学校会場 野木町立友沼小学校
野木町立野木小学校
- 中学校会場 下野市立石橋中学校

(3) 内容

- 趣旨説明及び諸連絡
「授業の見方と学習指導について」 下都賀教育事務所 学校支援課 担当
- 授業参観(教科)
- 授業研究会(班別研修)

2 本研修で確認したこと

(1) 学習指導

(「令和6(2024)年度 とちぎの若手教員15(いちご)研修資料」p9

「令和6(2024)年度版 下都賀地区学校教育の重点」p6・p9より)

- 学習指導は、教師の生命ともいふべきものである。
- 授業をいかに行うかは、教師にとって最も重要な課題である。
- 児童生徒一人一人が自分のよさを生かして、主体的に課題を解決し、豊かに成長することができるよう、教師は常に創意工夫に努める。
- 教師が教え込むスタイルの授業ではなく、児童生徒の活動を重視し、児童生徒一人一人を主体とした授業の実践に努める。
- 実践を通して、生涯にわたって学び続ける児童生徒を育てていく。
- ねらいを明確にした分かる授業づくりのために、ねらいの提示の仕方を工夫し、ねらいを基にした振り返りの充実を図ることが大切である。
- 言語活動を取り入れる目的を明確にし、その充実を図る。
- 「学業指導」の充実
 - ・ 学びに向かう集団(学級)づくり
 - ・ 子どもが意欲的に取り組む授業づくり



3 本研修で学んだこと(研修者が記入した「研修の振り返り」から)

- ・ 単元の見通しを立て、子どもたちとそれを共有して学習を進めることが大切だと感じました。これからの授業で生かしていきたいです。
- ・ ねらいを明確にした授業がとても大切だと改めて感じました。ねらいを達成するためにも、机間指導や子どもへの発問、日頃の子どもの関わり合いがとても大切だと思いました。これからも、日々子どもとの信頼関係を構築し、学級経営だけでなく授業にも活かしていきたいです。
- ・ まず単元のゴールを明確にし、それに向かって何を用いてどのような学びをするのか逆算して考えてみようと思いました。
- ・ ねらいを子どもと共有するということが、形式だけでうまくいっていなかったと気付かされました。ねらいを子どもにも伝わる明確なものにすることや振り返りの方法について、もっと研究していきたいです。
- ・ 今回の授業は、あくまでも教師はサポート側であり、子どもが主体となって取り組めるように工夫されていました。私も今後は更に子ども主体で授業に取り組めるように、教材づくりや授業準備をより工夫したいです。
- ・ 授業参観をとおして、学級経営における学習のルールの定着や教師の意図的なかわりが非常に大切であることを実感しました。
- ・ 授業を参観させていただき、あらためて子どもたちが「楽しい!」「もっとやりたい!」と思える授業ができるようになりたいと強く思いました。参観した授業では、導入(子どもが興味を持てる、ICTの活用、めあての提示の仕方など)がとても工夫されていました。さらに子どもがお互いに学び合えるような学習形態やワークシートの工夫もなされていて、勉強になりました。私は一時間一時間の授業をこなすことに精一杯になってしまっていますが、単元全体を見通しての指導・支援が重要だということにも気付かされました。今後、指導と評価の一体化を意識した授業ができるようにしたいです。
- ・ グループで伝え合う活動をする際に、友達の発表の良いところを伝え合う時間を設けることで、互いに認め合う雰囲気ができ、安心感をもって学習できるのだと考えました。授業とはその時間の工夫だけで成り立つのではなく、日頃からの学級経営による学級の雰囲気づくりというのも大きく関わってくるのだと実感しました。
- ・ 日頃の学級経営や児童指導、また教材研究が全て授業に直結するということを再確認することができました。子どもたちの実態を考慮し、メリハリを持って行動できるよう、適切な声かけや個別対応を行っていきたいです。
- ・ 普段の子どもたちとのやり取りで悩むことがたくさんありますが、まずは子どもたち一人一人と信頼関係を築いていくことが大切であることを学びました。
- ・ 情報交換では、日頃の悩みを同期の先生方と共有し、解決策を一緒に考えることができ、大変有意義な時間でした。
- ・ 同じ下都賀地区の先生方と意見交換をしたことで、新たな学びがありました。自分だけでは思いつかなかったことや考え方等、大変勉強になりました。
- ・ ALTとの役割分担や円滑な授業進行など、自分が今直面している悩みの正解を見せていただきました。少しずつ自分の授業スタイルが出来つつある中ではありますが、創意工夫する意欲は絶やさず、今後もより良い授業を展開できるように研鑽します。また、自校の先生方にもたくさんのご指導をいただきながら、次の研修でより成長できた自分の姿を見せたいです。

